

令和3年度 豊島区子ども家庭支援センター運営協議会 次第

【議 題】

- 1) 令和3年度の事業報告について
- 2) 令和4年度の事業予定について
- 3) その他

【配付資料】

資料1 令和3年度豊島区子ども家庭支援センター運営協議会委員名簿

資料2 令和3年度 豊島区子ども家庭支援センター事業報告

資料3 令和4年度 豊島区子ども家庭支援センター事業計画

参考資料1 令和3年度 豊島区子ども家庭支援センター事業統計

参考資料2 豊島区子ども家庭支援センター運営協議会設置要綱

令和3年度 豊島区子ども家庭支援センター運営協議会委員名簿

令和4年2月1日現在

	機関・所属	職 名	氏 名	
1	外部委員	豊島区民生委員児童委員協議会	民生委員・児童委員	高田 慶子
2		豊島区民生委員児童委員協議会	主任児童委員	松浦 和代
3		豊島区青少年育成委員会	育成委員	豊島 佳代子
4		豊島区小学校PTA連合会	連合会役員（連合会会長）	久郷 直人
5		豊島区中学校PTA連合会	連合会役員（連合会会長）	御代 恒
6		豊島区町会連合会	町会連合会会長	片桐 昌英
7		豊島区民社会福祉協議会	総務課長事務取扱事務局次長	關 慎吾
8		豊島区子ども家庭支援センター	専門相談員	杉山 佳子
9	内部委員	豊島区教育委員会事務局	指導課長	佐藤 明子
10		保健福祉部	池袋保健所長	植原 昭治
11		総務部	男女平等推進センター所長	佐々木 美津子
12		子ども家庭部	子ども家庭部長	澤田 健
13			子ども若者課長	小澤 さおり
14			保育課長	鈴木 悠斗
15			子育て支援課長	山本 りか
16		内部委員に準じて出席	児童相談所設置準備担当課長	小林 拓
	事務局（子育て支援課）	東部子ども家庭支援センター長	福岡 朋子	
		西部子ども家庭支援センター長	菅谷 ともみ	
		子どもの権利第2係長	高井 真理	
		庶務・事業係長	齊藤 暢人	

令和 3 年度 豊島区子ども家庭支援センター事業報告

1. 広場事業 1 ページ
(東部子ども家庭支援センター・西部子ども家庭支援センター)
2. 巡回子育て発達相談事業 3 ページ
(東部子ども家庭支援センター)
3. 発達支援事業 4 ページ
(西部子ども家庭支援センター)
4. 子ども虐待防止ネットワーク事業 (子どもの権利グループ) 7 ページ
豊島区要保護児童対策地域協議会事業報告

1. 広場事業（東部子ども家庭支援センター・西部子ども家庭支援センター）

令和3年12月末現在

令和3年度 東西子ども家庭支援センターは20周年を迎えました。



キーホルダー、エコバック
を作りました！

20周年の節目を迎え、感染防止対策をとりつつ、周年記念行事を行いました。

＜東部子ども家庭支援センター＞

11月8日～19日に実施しました。1日3回の「おはなし会」は、大盛況でした。期間中、918名の来館がありました。

＜西部子ども家庭支援センター＞

10月11日～24日に「縁日ごっこ」や「木育広場」を実施しました。縁日ごっこには70名が参加。期間中は410名の来館がありました。



東部子ども家庭支援センター



西部子ども家庭支援センター

1) 妊娠時からの事業展開

ウェルカム赤ちゃん

妊婦さんとそのご家族を対象にしたプログラムです。先輩ママから赤ちゃんとの生活の話を聞いたり、センター職員が出産後の育児サービスの説明をします。ご夫婦の参加も多くなりました。《56名参加》



ママズカフェ

生後1～3か月までのお子さんをお持ちのお母さんが対象です。出産後のあれこれを、ゆっくりとお茶を飲みながら語り合い、情報交換をしたり、仲間づくりの場を提供しています。

《166名の親子が参加》

パパの応援講座

子どもと共に過ごす楽しさや醍醐味、そして少しの戸惑いなどを、お父さん同士で共有しながら、仲間づくりや情報交換の場を提供しています。

《76名の親子が参加》

子どもの成長を学び
一緒に遊びましょう

パパと一緒に
ベビーマッサージ

パパと家族みんなで
絵本&ライブ

講座の後は、パパ
同士のトークタイム

(2) 区民ひろばでの相談事業

地域区民ひろば課の協力を得て、平成27年10月より始まり5年目を迎え、区民ひろばを利用する方にも浸透してきました。

東部は育児相談、西部は発達相談の特性を生かし、ことばとからだの相談をお受けしています。

区民ひろば職員との連携により、細やかな相談対応でき、必要に応じた支援を提供しています。

おでかけ相談 (東部)



センターまでは遠くて行けないという方の相談を、身近な区民ひろば(18か所)でお受けしています。《60件の相談》

あそんで相談 ことばとからだ(西部)



西部センターでの発達相談パオパオの出張版です。区民ひろば(18か所)での相談から、センターの発達相談につながった方もいます。

《119件の相談》

(3) 親の子育て力向上講座

ノーバディーズ・パーフェクト

〈完璧な親なんていない〉がテーマの全6回のプログラム。参加者が話したいテーマを決め、参加者同士で話を深め、その中で多様な価値観を知り、自分らしい子育てを見つけることを目的としています。

講座修了後には、プログラムの振り返りとして、フォロー講座を実施しています。《211名の親子が参加》

ペアレント・トレーニング

子どものかんしゃく、口答えなど子育てに困難を抱えている保護者が肯定的なコミュニケーションを通して良好な親子関係と共に、子どもの自己肯定感を生み出すことを目的にした、全8回のプログラムです。具体的なスキルを学び、日常生活の中で試行錯誤したものを毎回フィードバックしながら進めていきます。

《31名の参加》

ポジティブ・ディシプリン

〈叩かない・怒鳴らない子育て〉を目的とした全9回のプログラムです。

平成27年度から開始しました。18歳までのお子さんを養育されている保護者を対象にして、しています。

《令和4年1月より実施中》

〈地域組織化活動の推進〉

親同士が情報交換し支え合い、仲間づくりができるように、自主グループ活動やボランティア活動を支援し、地域に“共に支え合う”環境づくりを推進する。

・自主グループ	6
・ボランティア	11
*令和2年度 新自主グループ	1
新ボランティア	0
*コロナ禍ということもあり、新規の活動は少なかったです。	

(4) 親子遊び広場利用者の推移

令和2年度(12月末)

総利用者数	16,354人
相談件数	7,129件

令和3年度(12月末)

総利用者数	19,024人
相談件数	9,582件

緊急事態宣言で4月25日より5月31日までひろばを閉館した。6月より再開し徐々に利用者が増えてくる。昼1時間の全館消毒をはじめ感染対策を徹底し、安心安全な親子の居場所をめざす。

(5) 一時保育利用者の推移

令和2年度

総保育児数	1,707人
総保育時間数	7,991時間

令和3年度

総利用児数	2,386人
総保育時間数	11,482時間

一時保育の定員は縮小したが、需要は高い。利用理由は仕事、リフレッシュ、通院が多い。

(6) 子育て訪問相談事業

令和2年度

対応件数	2,538件
------	--------

令和3年度

対応件数	2,843件
------	--------

相談依頼(訪問・電話)が増え、特に養育不安の相談が増加。育児支援ヘルパーは要支援家庭、妊婦、多胎出産の依頼が増えた。保健所からの紹介により妊婦の申請が多くなった。

緊急事態宣言で4月25日より5月31日までひろば事業は中止になったが、その間も相談事業に関しては実施してきた。予約なしでの来所相談は、緊急事態宣言期間が長引くとともに増加した。また東西子ども家庭支援センターのInstagram、Twitterからの発信の増加とともにフォロワーも増加した。SNSが情報発信の中心的な役割になりつつある。コロナ禍で長期間、親子が孤立したことにより、母親の疲れやイライラ、そして家庭問題の相談が目立ち、またコロナ禍で出産した母親の悩みの相談も多かった。平常とは違う子育てによる育児不安や負担を軽減し、安心して子育てができるように、センターとして今後もきめ細やかな支援を行っていききたい。

2. 巡回子育て発達相談事業(東部子ども家庭支援センター)



障害児、発達が気になる子どもがいる保育園や私立幼稚園、学童クラブを巡回し、児童の行動観察を行い、保育者や保護者に対し行動観察によるフィードバック、相談指導を行い、子どもの発達を支援する。また障害児保育、要支援児童の対応等の経験の少ない新設保育園、保育所に助言、指導を行っている。

＜実施施設＞ 104施設

施設		施設	
区立保育園	18	私立幼稚園	5
私立保育園	65	子どもスキップ	2
小規模保育所	10	千早臨時保育所	0
認証保育所	2	企業主導型保育所	2

＜相談対象児数＞ 913人

3. 発達支援事業（西部子ども家庭支援センター）

心身の発達に困難を持つ子どもとその家族に対して、支援を行うことで、家族が子育てに自信を持ち、安定した生活をおくれるようになることを目的としています。



通所バス

<年間行事>

馬と触れ合う会

5月、11月 中止

学習院大学馬術部の協力により例年実施しておりますが、昨年度に続き今年度も中止となりました。

お父さんと一緒に！

6月 中止

縁日ごっこ

9月20日（月・祝） ①45名 ②36名 ③31名 計112名参加



今年度は密を避け、3グループ制で縁日ごっこを実施しました。地域のお祭りも中止が多い中、喜んで参加していただきました。慣れている場所でのお祭りで、通所している子どもたちも動揺なく楽しめる機会となっています。



家族野外交流会（いもほり）

10月24日（日） 109名参加

光が丘公園近くの農園でお芋ほりをしました。この日はお父さんも大活躍。砂に触れることができなかつたお子さんが、いつの間にか泥んこになっていたりしています。普段できない経験をすることができました。感染防止対策により、お弁当の時間を持てないのが残念です。



園外保育

春：中止

*今後各クラスで実施予定



通所バスを利用し、単独通所、親子通所のグループごとに近隣に園外保育に出かけます。昨年度は「としまキッズパーク」に行ってきました。

親子クッキング

12月4日(土) 13名参加

武蔵野調理師専門学校主催の親子で楽しく調理を楽しむ行事です。クリスマスのスイーツを作った後、プロが作ったおいしいお料理もいただきます。レストラン等、利用しにくさを抱えるご家族も安心して参加いただいています。



おたのしみ会

12月9日、10日、15日 32名参加

通所グループの子ども達が日ごろの療育の活動をお父さんお母さんに見てもらったり、音楽を楽しんだりしました。サンタさんがプレゼントも持ってきてくれました。



家族交流会

2月11日(祝)

*対象者が広範囲になるため中止とします

お祝い会

3月10日(木) 予定

通所グループを卒業し、学校へ入学するお子さんの門出を祝う会です。今年度は対象の学年の在籍が無いため、会の形を検討中です。

(2) 関係機関向け発達講座

日 程	テーマ及び講師	参加者数
第1回 6月30日(水)	第1回発達支援講座 「発達障害と子どもの成長 ～こどもの困りごとについて～」 講師:作業療法士 河邊 宗知 氏	21名
第2回 9月10日(金)	第2回発達支援講座 「運動発達と理学療法について ～発達に遅れのある子どもの理学療法～」 講師:理学療法士 新田 収 氏	23名
第3回 2月21日(月)	第3回発達支援講座 講師:言語聴覚士 松木 るりこ氏	ZOOMにて 実施予定

(3)ペアレントメンター事業

発達障害児を育てた経験のある親が、自らの経験を踏まえ発達が気になる子どもの子育てを応援する事業。子どもの困難に気づいても専門機関への相談はハードルが高い場合もあり、当事者目線のメンターが話を聞くことで安心感につなげ福祉サービスや学校などの情報も伝える。東京都ペアレントメンター事業の養成研修を受け、東京都ペアレントメンター事務局に登録している。豊島区では4人のメンターが登録し、当センターが事務局となり、派遣依頼やメンターとの調整を行っている。今年度は講演会を実施し、多くの方の参加があった。



日時	対象年齢	メンター数	参加人数	日時	対象年齢	メンター数	参加人数
① 6/21(月)	未就学児	2人	3人	② 7/12(月)	小学生	2人	5人
③ 9/8(水)	年長	2人	6人	④ 10/14(木)	未就学児	2人	4人
⑤ 11/9(火)	小学生 支援学校	2人	4人	⑥ 11/16(火)	小学生 支援学級	2人	4人
⑦ 12/7(火) 講演会	小学生	2人	16人	⑧ 1/2(火)	未就学児	2人	3人
⑨ 2/10(木)	未就学児	2人	実施予定	⑩ 2/28(月)	小学生	3人	実施予定
⑪ 3/2(水)	年長	2人	実施予定				

(4)今年度の発達支援事業について

○発達支援事業の相談数は、ここ数年で著しい増加が見られる。今年度もコロナ禍にあったが専門相談や通所の欠席はほぼなく、引き続きニーズの高さがうかがえた。

通所グループの出席率はコロナ禍前に比べ、単独通所：元年度72%→3年度91%、親子通所：77%→79%、就学前フォローグループ：77%→86%、となった(12月末時点)。

○専門相談は一人1時間の枠を45分程度に縮小し、15分ですべての道具の消毒と換気を実施している。指導が短縮にはなっているが専門相談講師・保護者の皆様にもご理解、ご協力をいただいている。

○今後も必要なサービスを継続して提供していけるよう、感染防止対策と数年来の課題であるワーカークの質向上について取り組んでいく。

○年末頃より、専門相談の待ちが3か月ほどになり始め、使用しにくくなった。相談のキャンセル枠も無駄にならないよう、把握と管理に努めた。施設内の部屋数には限りがあるため、外部施設に部屋貸していただく等して相談の枠を増やすことを検討。

○人と人の関りが必須の事業であるが、コロナ禍にあり意図的に距離を取らねばならない部分も多く困難さを感じている。保護者同士の交流をどう持っていかも課題である。

4. 子ども虐待防止ネットワーク事業（子どもの権利グループ）

～豊島区要保護児童対策地域協議会事業報告～

① 協議会会議

会議体	日 程	主な活動内容	参加人数
(1) 代表者会議	令和3年 8月5日（金）	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度事業報告 令和3年度事業計画 等 意見交換 	51名 Zoom開催＋会場
(2) 実務者会議	5月26日（火） 第1回	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度事業報告 令和3年度事業計画について 児童相談センターにおける豊島区の状況 児童相談センター相談援助課 課長代理 野田 忠 様 より 意見交換 豊島区児童相談所の設置について 	34名 Zoom開催＋会場
	9月3日（金） 第2回	勉強会 <ul style="list-style-type: none"> 「地域で暮らす親子への支援そのヒントと課題ー心理職の視点から」 講師：豊島区子どもの権利擁護委員 公認心理師 加藤 優子 先生	34名 Zoom開催＋会場
	11月2日（木） 第3回	勉強会 <ul style="list-style-type: none"> 「高学齢児童への支援と事例報告」 講師：豊島区子どもの権利擁護委員 佐賀 豪 弁護士	36名 Zoom開催＋会場
	令和4年 1月28日（金）予定 第4回	勉強会 <ul style="list-style-type: none"> 「多様なあふれる豊かな社会へ～性的マイノリティに関する基本的視点と子どもへの支援～」 講師：豊島区子どもの権利擁護委員 山下 敏雅 弁護士	本庁舎509・510 会議室予定
実務者会議	① 虐待進行管理 月1回	<ul style="list-style-type: none"> 虐待ケースの現状と支援方針の確認 	児童相談センター 子どもの権利グループ
実務者会議 (ネットワーク会議)	② ネットワーク会議 月1回	<ul style="list-style-type: none"> 前月の新規受理ケースについて報告 	児童相談センター 巢鴨・池袋・目白警察署少年係長 子どもの権利擁護委員 豊島区民社会福祉協議会 CSW 生活福祉課保健所 教育委員会子育て支援課
(3) 個別ケース 検討会議	③ 関係者会議 随時開催	<ul style="list-style-type: none"> ケースの情報共有、支援方針の検討等ケースに関わる関係機関職員等と共に、情報を共有し、支援方針や役割を確認する。 	

② 協議会の強化

(1) 虐待対策ワーカーの対応力強化

東京都児童相談所での実習
各種研修、勉強会参加

(2) 関係機関との連携

① 虐待防止ネットワーク研修

日 時	テーマ及び講師
第1回 8月13日(金)	講演 「子ども虐待の現状と対応～虐待が子どもに及ぼす影響とその支援～」 講師 明治大学文学部心理社会学科教授 加藤 尚子 氏 Zoom 開催 参加者66名
第2回 令和4年3月	現在再調整中です。Zoom 開催へ変更予定。

② 子どもの権利擁護委員との連携

●子どもを権利の主体として捉え、子どもの最善の利益を追求するべく、子どもの権利擁護委員の助言を受けて活動した。3名の権利擁護委員が支援。



豊島区子どもの権利擁護委員

③ 関係機関への児童虐待防止勉強会 出張講座

- 区内小学校・保育園・幼稚園
- 民生委員
- 区民ひろば
- 子どもスキップ
- 東部子ども家庭支援センター



(3) 構成機関の拡充

令和3年度に要保護児童対策地域協議会に新たに加入されました。今後も加入の促進を進めて参ります。

【私立学校】 2校

巣鴨中学校・巣鴨高等学校

【インターナショナルスクール、認可外保育施設】 9施設

学校法人岩田学園ニューインターナショナルスクールオブジャパン

ピクトリアインターナショナルスクール、ファンシャインアカデミーインターナショナルプリスクール、

ウィズダムアカデミー目白校、プリリアンキッズインターナショナルプリスクール、

マイクロコスモスインターナショナルプリスクール、ファーストステップインターナショナルスクール、

RYOUZAN PARK PRESCHOOL、ドレミガーデンプリスクール

③ 協議会活動状況

(1) 相談・通告件数



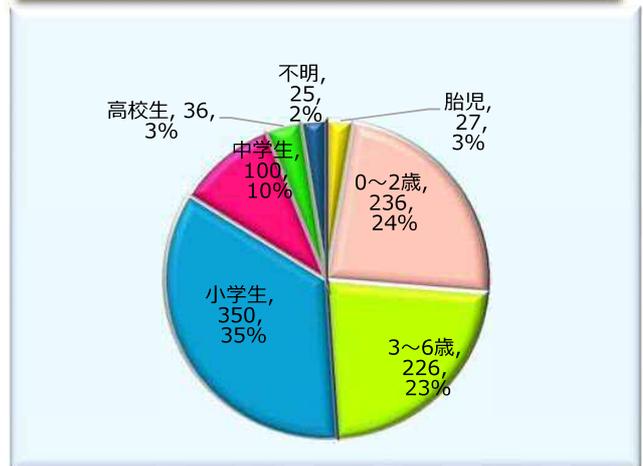
(2) 新規・継続の割合



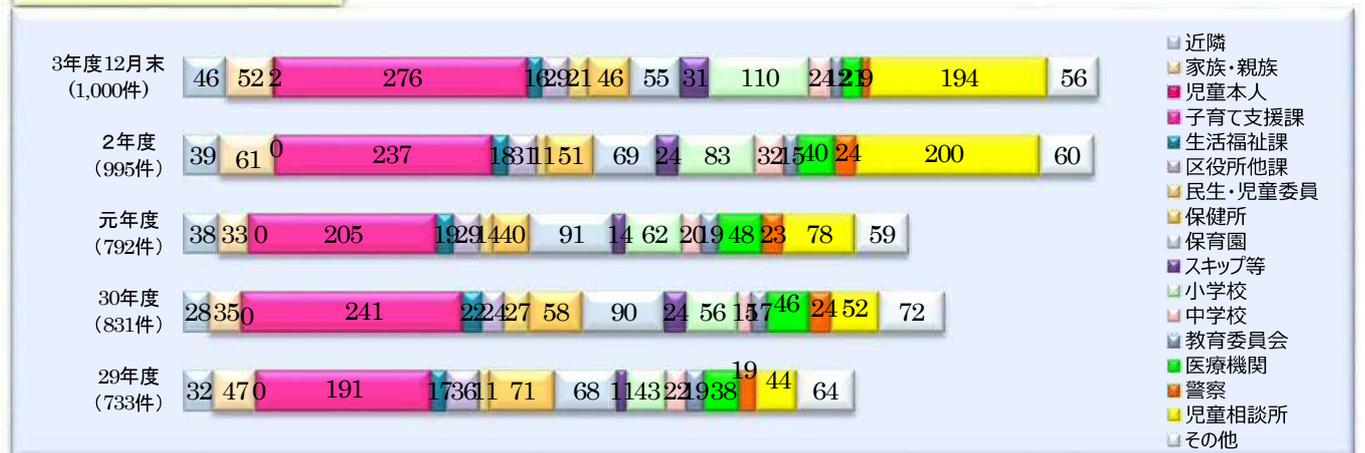
(3) 新規受理 年代別・主訴別件数 (3年12月末)

年代別種別	ネグレクト	身体的	心理的	性的	他	合計
胎児	0	0	0	0	22	22
0~2	25	33	43	0	33	134
3~6	17	43	60	0	22	142
小学	24	85	77	2	28	216
中学	13	16	19	1	14	63
高校	6	1	11	1	5	24
不明	2	20	2	1	0	25
合計	87	198	212	5	124	626

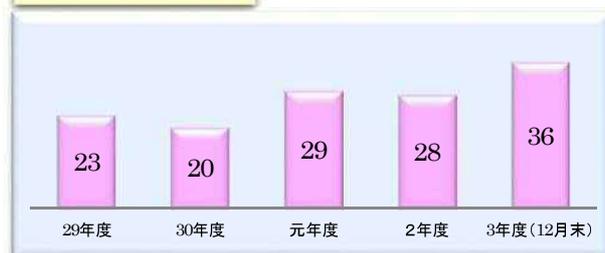
(4) 相談・通告児童の年齢 (3年12月末)



(5) 相談・通告経路



(6) 一時保護



(7) 居住実態不明児対策



④ 多様な虐待防止活動

<p>(1) オレンジリボン運動 運動の趣旨を広報しつつ、様々な世代・立場の区民とリボンを作成。各種イベントで配布し、虐待防止を訴える。通年活動。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 更生保護女性会によるオレンジリボン制作 →毎月第四月曜日実施（今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止の月あり） オレンジリボン全庁職員の着用 大正大学との協働（今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により休止）
<p>(2) 「児童虐待防止街頭キャンペーン」の実施 ①令和3年11月11日（木）北池袋駅周辺 ②令和3年11月12日（金）東長崎駅周辺 いずれも 15:30～16:30</p>	<ul style="list-style-type: none"> より区民に身近な場所で虐待防止を呼び掛けるため東側は北池袋駅、東長崎駅周辺にて実施。 参加者 84名 今年度はパープルリボンとの協働でダブルリボンを配付 配布数合計1341部   
<p>(3) 養育家庭体験発表会 12月4日（土）13:30～15:00 ZOOM開催</p>	<ul style="list-style-type: none"> 東京都と共催 50名参加 (内、一般参加者28名) 
<p>(4) 虐待防止区民講演会 10月23日（土）14:30～16:00 ZOOM開催</p>	<p>「親の接し方しだいでわかるこどもの心」 講師：秋山こどもクリニック院長 秋山千枝子氏</p> <p>参加者 60名</p>  
<p>(5) 豊島区要支援児童等見守り支援事業 7月～1月まで8回訪問 実施 (2年目の事業)</p>	<p>「地域がつながるプロジェクト」 豊島子ども WAKUWAKU ネットワークに委託し見守り支援の必要とする家庭に対して月に1回(8月のみ2回)食料支援及び訪問を行い地域につながることを目的に行っている事業。</p>
<p>(6) SNSの活用（としまななまるチャンネル・Instagram・Twitter）</p>	<p>東西子ども家庭支援センターは動画配信やInstagram・Twitterを活用。権利Gは虐待防止動画アニメ配信。</p>

⑤ 要保護児童の状況

(令和3年12月末現在)

1. 相談・通告件数

年度	新規受理	前年度より継続	取り扱い件数	うち終了
28年度	388	375	763	449
29年度	419	314	733	424
30年度	522	309	831	514
31年度	475	317	792	385
2年度	588	407	995	621
3年度	626	374	1000	398

2. 相談・通告の種別

区分	虐待					その他	その他											合計
	ネグレクト	身体的	心理的	性的			長育困難	特定妊婦	非行	発達	不登校	家庭内暴力	性格行動	いじめ	その他			
28年度	576	181	211	181	3	187	118	22	5	0	7	3	11	1	20	763		
29年度	555	188	195	171	1	178	117	21	4	0	3	2	13	0	18	733		
30年度	613	191	208	214	0	218	134	39	3	0	4	0	22	0	16	831		
31年度	594	152	226	214	2	198	132	29	2	0	1	1	18	0	15	792		
2年度	807	168	279	355	5	188	116	31	3	0	4	2	17	0	15	995		
3年度	816	160	333	315	8	184	124	26	0	0	1	0	17	0	16	1000		

3. 主な虐待者

区分	実母	実父	継母等	継父等	祖父母	その他	合計
28年度	382	156	1	10	5	22	576
29年度	347	169	1	16	2	20	555
30年度	357	196	1	12	0	47	613
31年度	356	189	1	6	3	39	594
2年度	478	270	1	12	5	41	807
3年度	478	287	3	5	3	40	816

4. 相談・通告児童の年齢

区分	胎児	0~2歳	3~6歳	小学生	中学生	高校生	不明	合計
28年度	22	199	139	245	111	47	0	763
29年度	21	184	166	226	91	44	1	733
30年度	39	171	213	274	86	41	7	831
31年度	29	210	186	241	84	37	5	792
2年度	33	228	213	345	109	47	20	995
3年度	27	236	226	350	100	36	25	1000

5. 相談・通告経路

区分	近隣	家族・親戚	児童本人	区子育て支援課(子家C)	区子育て支援課(権利G)	区子育て支援課(女性相談)	区子育て支援課(その他)	区生活福祉課	区役所他課	民生・児童委員	保健所	保育園	スキップ・ジャンプ	区民ひろば	幼稚園	小学校	中学校	教育委員会	医療	警察	児童相談所	その他	合計
28年度	35	30	1	190	—	—	—	15	30	18	90	56	20	—	—	65	24	29	24	25	51	60	763
29年度	32	47	0	191	—	—	—	17	36	11	71	68	11	—	—	43	22	19	38	19	44	64	733
30年度	28	35	0	72	99	65	5	22	24	27	58	90	16	3	5	56	15	17	46	24	52	72	831
31年度	38	33	0	50	94	55	6	19	29	14	40	91	9	3	2	62	20	19	48	23	78	59	792
2年度	39	61	0	55	137	40	5	18	31	11	51	69	20	0	4	83	32	15	40	24	200	60	995
3年度	46	52	2	69	184	19	4	16	29	21	46	55	25	0	6	110	24	12	21	9	194	56	1000

※子家C、権利G、女性相談、その他は30年度より区子育て支援課から細分化した。29年度以前は区子育て支援課(子家C)に含まれている。区民ひろば、幼稚園は30年度から新設。

6. 一時保護の状況

区分	一時保護	(内 乳児)
28年度	33	8
29年度	23	4
30年度	20	4
31年度	29	4
2年度	28	2
3年度	36	4

7. 送致・援助要請の状況

区分	送致	援助要請	合計
28年度	15	8	23
29年度	11	8	19
30年度	11	11	22
31年度	15	12	27
2年度	9	19	28
3年度	18	13	31

8. 逆送致(都→区)の状況

区分	送致	協力依頼	指導委託
28年度	—	—	—
29年度	—	—	—
30年度	—	—	—
31年度	21	0	0
2年度	122	15	0
3年度	119	15	2

※令和元年10月開始

9. 終了ケースの状況

区分	非該当	改善	助言	施設入所	転出	合計
28年度	29	171	166	12	71	449
29年度	37	228	108	9	42	424
30年度	86	274	107	13	34	514
31年度	59	189	68	8	61	385
2年度	63	308	188	15	47	621
3年度	77	154	147	4	16	398

令和4年度

豊島区子ども家庭支援センター事業計画

1. 東部子ども家庭支援センター「親子あそび広場」年間事業予定 …… 1ページ
 2. 西部子ども家庭支援センター「親子あそび広場」年間事業予定 …… 2ページ
 3. 西部子ども家庭支援センター「発達支援事業」年間事業予定 …… 3ページ
 4. 西部子ども家庭支援センター「発達支援事業」事業内容 …… 4ページ
 5. 西部子ども家庭支援センター「発達支援事業」系統図 …… 5ページ
 6. 子どもの虐待防止ネットワーク事業（子どもの権利グループ） …… 6ページ
- 豊島区要保護児童対策地域協議会事業計画

令和3年度豊島区子ども家庭支援センター運営協議会
《事務局：子ども家庭部子育て支援課》

1. 令和4年度 東部子ども家庭支援センター「親子あそび広場」年間事業予定

	育児・発達講座				専門講座		月例事業		職員研修 (OJT)	その他	
	外部講師	定員	内部講師	定員	講師	定員	職員事業 専門相談	自主グループ ボランティア			
4月			赤ちゃん講座① 4回	同席 10人							
5月	スマイル講座 (松井)	母親 12人	父親向け子育て力向 上講座	10名			ママズカフェ&ウェ ルカム赤ちゃん 月2回	【自主グループ】	○		
	父親向け講座 (ファザリングジャパン)	父親 12人					ひよこの会①② 各月1回		ハーフバースデー 撮影会 年2回		
6月	赤ちゃんの発達と遊び (0歳)	12人			専門講座	10人	ベビーマッサージ 月2回	ママアロマ 月1回	○		
			NP①6~7月 6回 (職員)	10人			親子ピラティス 年6回				
7月	父親向け講座① (ファザリングジャパン)	父親 20人	赤ちゃん講座②4回	同席 10人	専門講座	10人	妊婦向けピラティス 年4回				
	スマイルパパの応援講座	父親 10人	家庭の中の事故や病 気対応	10人	専門講座	10人	親子ハッピーヨガ 年6回				
8月			NP①フォロー	10人			お出かけ相談 区民ひろばにて実 施				
9月	赤ちゃんの発達と遊び (0歳)	12人	NP②9~10月 6回	10人				【ボランティア】	○		
	スマイル講座 (帆足)	母親 10人					【他機関連携】		おはなしもたん 月1回		
	父親向け講座② (ファザリングジャパン)	父親 20人					子育てサロン さくらんぼ(巣鴨) つくしんぼ(池袋 東)				
10月	父親向け講座 (豊島ファザーズネット)	父親 10人	赤ちゃん講座③4回	同席 10人			(女性相談) 就活講座 年1回	リプリント 隔月1回	○	児童虐待防 止区民講演 会	
	絵本講座	12人					【専門相談】				
11月	スマイル講座 (帆足)	母親 10人	NP②フォロー	10人	専門講座	10人	杉山家庭相談			養育家庭体 験発表会	
	スマイルパパの応援講座	父親 10人	NP③11~12月 6回	10人			耕田家庭相談				
12月							五十嵐心理相談		○		
1月	スマイルパパの応援講座	父親 10人	NP③フォロー	10人			岩本心理相談		○		
	スマイル講座 (帆足)	母親 10人	赤ちゃん講座④ 1~3月 4回	同席 10人							
2月	赤ちゃんの発達と遊び (0歳)	12人									
	父親・家族向け講座 (えほんうた・あそびう た)	10人									
3月			子どもの発達講座	10人							

2. 令和4年度 西部子ども家庭支援センター「親子あそび広場」事業予定

	学習会	専門相談員	月例事業	自主G ボランティア
4月				
5月	<ul style="list-style-type: none"> NP① 5月13日～6月17日(金) 9:30～11:30 パパの応援講座&ウエルカム赤ちゃん 22日(日) 13:30～15:30 	藍田講座 27日(金) 2:30～3:30	★ミッフィータイム ・1-6か月：第1月 ・7-12か月：第1火 どちらも 午前10:30～11:00 ＊祭日・行事の関係で 5月・1月変更	★読み聞かせ(月1回) ・うりんぼう 第3火 ・ひまわり 第2水 ・音楽と読み聞かせ 第3月 ★産後ヨガリフレッシュ (月1回予定) ★プティアロマ (年3回) 現時点では実施月未定
6月	<ul style="list-style-type: none"> プレママ講座<大橋> 24日(金) 10:00～11:30 パパベビマ① 25日(土) 2:00～3:30 スマイル講座<帆足> 23日(月) 14:30～16:00 		★パオパオ 月1回 10:00～11:30 ★ウエルカム赤ちゃん 第4火 13:30～14:00	
7月	<ul style="list-style-type: none"> NPフォロー 15日(金) 9:30～11:30 		パパの応援講座コラボ 5月10月 プレママ講座 6月11月	
8月				関係機関
9月		竹澤出張講座 (区民ひろば富士見台) 12日(月) 10:15～11:15	★ベビーマッサージ 第2火 14:00～14:30 ★パパの ベビーマッサージ 年2回実施 13:45～14:45	★長崎健康相談所 ・母親学級 15:00 ・乳児健診 13:00 ・お休み時間 10:30 ★池袋保健所 ・親子遊び教室 9:30
10月	<ul style="list-style-type: none"> NP② 10月7日～11月11日(金) 9:30～11:30 スマイル講座<松井> 31日(月) 14:00～15:30 パパの応援講座&ウエルカム赤ちゃん 23日(日) 13:30～15:30 		★ママ'ズカフェ 第3水 10:30～11:00 ★あそんで相談 ことばとからだ 区民ひろばにて実施 10:00～11:30	★子育てサロン ・ぱおぱお・富士見台 第4火曜日 ・かるがも・要・高松 第2火曜日 ・ぴよぴよ・西池袋 第2水曜日
11月	<ul style="list-style-type: none"> プレママ講座<大橋> 25日(金) 10:00～11:30 パパベビマ② 26日(土) 2:00～3:30 眼科学習会<太刀川> 9日(水) 		★鈴木助産師相談 (月1回) ★藍田心理個別相談 (1～2回) ★ちょこっと相談 (月1回)	★区民ひろばさくら (さくらまつり) 3月上旬 ★「せんかわ」 ふるさとひろば 毎月最終月曜
12月	<ul style="list-style-type: none"> NPフォロー 9日(金) 9:30～11:30 スマイル講座<帆足> 8日(月) 14:30～16:00 		★竹澤心理相談 (月2回)	＊ふるさとひろば、は当 面の間中止
1月	<ul style="list-style-type: none"> NPレビュー 27日(金) 10:00～11:00 			
2月	<ul style="list-style-type: none"> スマイル講座<帆足> 9日(木) 14:00～15:30 			
3月			＊コロナ対応時の時間となっています。	

3. 令和4年度 西部子ども家庭支援センター発達支援事業 年間予定表

	保護者会	行 事	学習会・講座	その他
4	4(月)	4日(月) 新グループ発表	ペアレントメンター相談会	
5	10(火)	馬とふれあう会 園外保育	口腔ケア指導① (あぜりあ歯科衛生士) ペアレントメンター相談会	コアラG(水) たまごG(月2回水) きりんG(火)
6	2(木)	お父さんと一緒	就学相談の流れ① (教育センター) 口腔ケア指導② ペアレントメンター相談会	コアラG(水) たまごG(月2回水) きりんG(火)
7	4(月)	プール	先輩と語る(幼稚園) 「学校生活について」 (伊藤廣子氏) ペアレントメンター相談会	コアラG(水) たまごG(月2回水) きりんG(火)
8				
9	6(火)	縁日ごっこ	「就学相談の流れ」② あぜりあ摂食指導 (あぜりあ歯科医) ペアレントメンター相談会	コアラG(水) たまごG(月2回水) きりんG(火)
10	3(月)	家族野外交流会 (お芋祭り)	先輩と語る(特別支援学校) ペアレントメンター相談会	コアラG(水) たまごG(月2回水) きりんG(火)
11	1(火)	馬とふれあう会	ペアレントメンター相談会 「子どもの眼の健康について」 11月9日(小児眼科医)	コアラG(水) たまごG(月2回水) きりんG(火)
12	1(木)	武蔵野調理親子クッキング お楽しみ会	保護者向け学習会 ペアレントメンター相談会	コアラG(水) たまごG(月2回水) きりんG(火)
1	10(火)		ペアレントメンター相談会	コアラG(水) たまごG(月2回水) きりんG(火)
2	6(月)	11日(土・祝) 家族交流会	ペアレントメンター相談会	コアラG(水) たまごG(月2回水) きりんG(火)
3	3(金)	お祝い会 園外保育		コアラG(水) たまごG(月2回水) きりんG(火)

※きりんG、こうまの会、のうさぎG親の会は適宜実施となります

※年間2クール程度、ペアレントトレーニングを実施します

※内容、日程等はあくまでも予定です

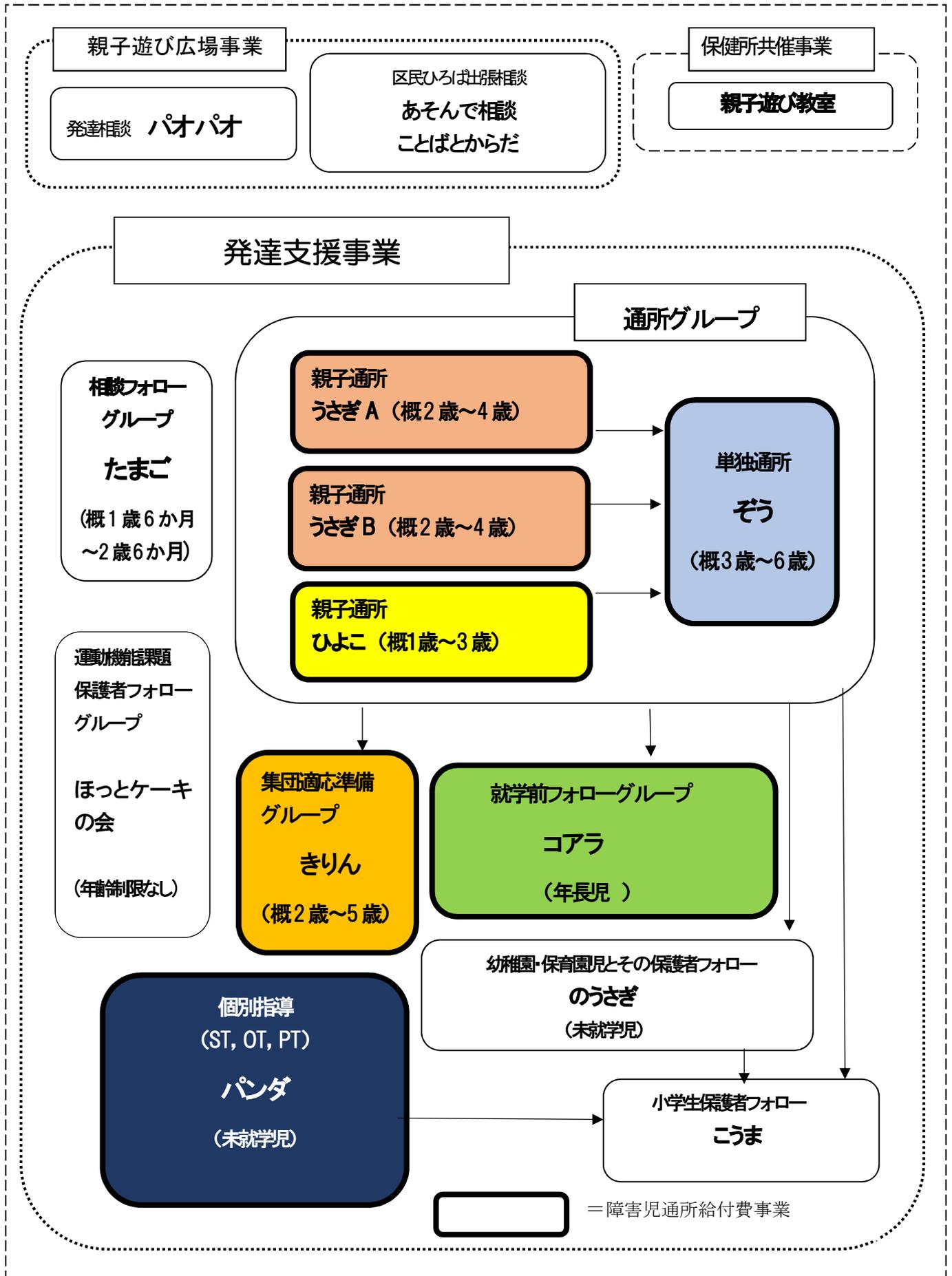
4. 令和4年度 西部子ども家庭支援センター「発達支援事業」 事業内容

— 心身の発達に困難をもつ子どもとその家族に対して、個々の発達に合わせた指導や助言を行うことで、
家族が子育てに自信をもち、安定した生活が送れるように支援します—

事業名		概要	対象児	担当
相 談	専 門 相 談	発達相談・子どもの行動面の心配・育児不安等の相談	未就学児	臨床心理士・ 保育士・福祉
		小児科 身体発達や子育てに関する相談等		小児科医
		小児精神科 発達や子育てに関する相談と、手立て等		小児精神科医
		理学療法 身体機能についての指導や相談		理学療法士 (PT)
		作業療法 日常生活や遊びの中での運動・感覚機能についての相談		作業療法士 (OT)
		言語療法 ことばについての全般的な相談・聞こえについての相談等		言語聴覚士 (ST)
通 所 指 導	ひよこ 木 (10時～13時30分)	親子での遊びを通して、親が子どもの発達状況を理解し、今後の見通しをもてるように支援します。また、小集団の活動の中で、人や物への関心を育てます。	運動機能に課題のあるお子さん 概1才～3才	保育士・福祉・ 臨床心理士
	うさぎA 月・水 (10時～13時30分)		言葉のおくれ、目が合わない、落ち着きがない等の課題があるお子さん 概2才～4才	
	うさぎB 火・金 (10時～13時30分)			
	ぞう 月火木金 (10時～13時30分)	親と離れて単独で通所します。同年代の他児とのかかわりの中で、社会性や自立心の芽生えを育みます。保育園や幼稚園との交流もおこないます。	概3才～6才	
フ 就 園 前 	きりん 月3～4回 火 (14時45分 ～16時15分)	集団生活に向けて、よりスムーズに適應できるように、小集団の中で社会性や生活面の支援をおこないます。学習会や懇談会を開催し、就園に向けての保護者の悩みについて一緒に考えていきます。 ※必要に応じての実施になります。	概2才～5才	
フ 就 学 前 	コアラ 月4回 水 (14時45分 ～16時15分)	就学を前にして学校生活を視野に入れながら支援していきます。学習会や懇談会を開催し、就学等の悩みについても一緒に考えていきます。	年長	
指 個 導 別	パンダ	心身の発達の遅れ・かたより等から生じる困り感について、ST,OT,PTの個別指導をおこないます。	未就学児	言語聴覚士 (ST) 作業療法士 (OT) 理学療法士 (PT)
フ オ 相 談 	たまご 月2回 水 (10時～11時)	発達に課題がある子と不安を抱える保護者の相談フォローグループ。親子での遊びを通して、支援していきます。	概1才6か月～ 2歳6か月	保育士・福祉・ 臨床心理士・
フ 保 護 者 	うさぎ	通所グループから、幼稚園や保育園に就園した方を対象に、園での様子や子育て、就学等日頃抱えている悩みや今後の見通しについて一緒に考えていきます。	通所指導終了児 (未就学) の保護者	保育士・福祉
	こうま	小学校に通うに保護者の方が主体となって運営する会です。学校生活の中で生じてくる様々な出来事を出し合い、楽しく学校生活が送れるように情報交換を行います。	小学生の保護者	
	ほっとケーキの会	運動機能の発達に遅れの見られる子の親の会です。月に1回のペースで懇談会や保育園、特別支援学校の見学、土日に父親を交えた家族交流会を行っています。	運動機能に課題のある お子さんの保護者	看護師・保育士
親 相 談 遊 事 業 広 場	バオバオ 第1木 (9時30分～11時15分)	子どもの発達に心配や気になることがある時に、遊び広場で子どもを遊ばせながら相談する場を提供します。ふれあい遊びなど、親子でたのしめるプログラムも用意しています。*感染防止のため当面の間、予約制の個別相談になります。	未就学児	保育士・福祉・ 臨床心理士 (理学療法士・ 言語聴覚士)
	あそんで相談 ことばとからだ	区民ひろばにて出張発達相談をおこないます。地域の区民ひろばにて気軽に相談ができる場を提供します。		

太線内は児童福祉法における「児童発達支援」です。

5. 西部子ども家庭支援センター「発達支援事業」系統図



6. 子ども虐待防止ネットワーク事業（子どもの権利グループ）

～令和4年度 豊島区要保護児童対策地域協議会事業計画～

① 協議会会議

会議体	日 程	主な活動内容	備 考
(1) 代表者会議	令和4年 7月または8月	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度 事業報告 令和4年度 事業計画 等 児童相談所設置に向けて 	
(2) 実務者会議	5月 第1回	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度 事業報告 令和4年度 事業計画について 児童相談所設置に向けて 児童相談所における子ども家庭相談の状況 講師：東京都児童相談センター 相談援助課統括課長代理	
	7月 第2回	勉強会① 社会的養護について①	
	10月 第3回	勉強会② 社会的養護について②	
	12月 第4回	区児童相談所・子ども家庭支援センターとの連携について学ぶ	
実務者会議 (ネットワーク会議)	① 虐待進行管理 月に1回	<ul style="list-style-type: none"> 虐待ケースの現状と支援方針の確認 	児童相談センター・子どもの権利グループ
	② ネットワーク会議 月1回	<ul style="list-style-type: none"> 前月の新規受理ケースについて報告 ケースの情報共有、支援方針の検討等 	児童相談センター 巣鴨・池袋・目白警察署少年係長 権利擁護委員 豊島区民社会福祉協議会CSW 生活福祉課 保健所 教育委員会 子育て支援課
(3) 個別ケース 検討会議		ケースに関わる関係機関職員等と共に、情報を共有し、支援方針や役割を確認する。	

② 協議会の強化

(1) 虐待対策ワーカーの対応力強化

東京都児童相談所での実習
各種研修、勉強会参加

(2) 関係機関との連携

① 虐待防止ネットワーク研修 2回実施

日 時	テーマ及び講師案
年2回開催 日程調整中	○現在検討中です。 時期は 第1回7～8月、第2回12月頃を想定しております。 内容 第1回 ヤングケアラーへの支援 第2回 区児童相談所と子ども家庭支援センターについて

② 子どもの権利擁護委員との連携

●対応困難ケースへの助言、支援の依頼をし、子どもにとって良い支援策を考えていく。

弁護士2名と公認心理師1名の権利擁護委員と連携により幅広い支援を行う。



山下弁護士



佐賀弁護士



加藤公認心理師

③ 関係機関への出張講座

- ファミリーサポート援助会員
- 区立小中学校
- 区内小規模保育所
- 区民ひろば
- 子どもスキップ
- 東西子ども家庭支援センター 等



事例を交えた、実践的な出張講座を検討中。ZOOMも対応。
関係機関との連携を深めるためにも講座の活用が期待される。

(3) 構成機関の拡充

- ① インターナショナルスクール（未加入）
- ② 区内の認可外保育園 等
- ③ 私立学校・都立学校（未加入）

要保護児童対策地域協議会の新規加入推進を継続して行う予定。
地域での子どもたちの見守りの目を広げられるように構成機関の拡充について検討中。

③ 多様な虐待防止活動

<p>(1) オレンジリボン運動 運動の趣旨を広報しつつ、様々な世代・立場の区民とリボンを作成。各種イベントで配布し、虐待防止を訴える</p>	<p>○更生保護女性会によるオレンジリボン制作 →毎月第四月曜日実施 ○大正大学他区内大学との協働の再開予定。 ○オレンジリボン全庁職員の着用 ○DV 防止との連携でダブルリボンの作成を継続</p>
<p>(2) 「児童虐待防止街頭キャンペーン」</p>	<p>○11月3日(祝) 予定。区政90周年記念事業に合わせて、時期変更の可能性あり サンシャインシティ通りで開催予定。 ○児童虐待防止推進月間に実施予定。 ○区政90周年記念のため規模を拡大して実施予定。 ○区児童相談所設置年度になるため、配布数を増やし、更に区民への啓発活動を強化する。</p>
<p>(3) 養育家庭体験発表会</p>	<p>○東京都と共同開催 ○開催時期は未定。</p>
<p>(4) 虐待防止区民講演会</p> 	<p>○内容、開催時期は未定 ○区政90周年記念のため、規模を拡大して実施予定。</p>
<p>(5) 豊島区要支援児童見守り支援事業</p>	<p>○委託事業にて行う予定。見守り支援を必要とする家庭に対して月に1回半年間、食料支援及び訪問を行い地域につながることを目的に行っている事業。</p>
<p>(6) SNS の活用 (豊島ななまるチャンネル・Instagram・Twitter)</p>	<p>○東西子ども家庭支援センターは動画配信やInstagram・Twitter を活用。権利Gは虐待防止動画アニメ配信や、児童虐待防止のため、区民ひろばに掲示の、児童虐待防止のチラシを活用した動画配信を検討中。</p>

令和 3 年度 豊島区子ども家庭支援センター事業統計

令和 3 年度 東西子ども家庭支援センター利用状況 1 ページ
(1) 相談事業	
(2) 広場事業	
(3) 地域組織化活動	
(4) 一時保育	
(5) としまいっしょに子育て	
① 子育て訪問事業	
② 育児支援ヘルパー事業	
(6) 巡回子育て発達相談	
(7) 5 年間の推移	
令和 3 年度 発達相談・児童発達支援事業年間統計 6 ページ
令和 3 年度 東部子ども家庭支援センター行事一覧 8 ページ
令和 3 年度 西部子ども家庭支援センター行事一覧 9 ページ

令和3年度 東西子ども家庭支援センター利用状況

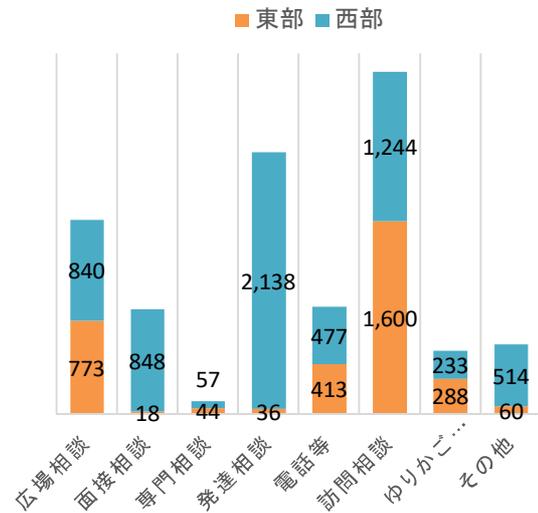
令和3年 12月31日現在

(1) 相談事業

<相談件数>

区 分	東 部	西 部	計
広場相談	773	840	1,613
面接相談	18	848	866
電話等	413	477	890
専門相談	44	57	101
発達相談	36	2,138	2,174
訪問相談	1,600	1,244	2,844
ゆりかご相談	288	233	521
その他	60	514	574
合 計	3,232	6,351	9,583

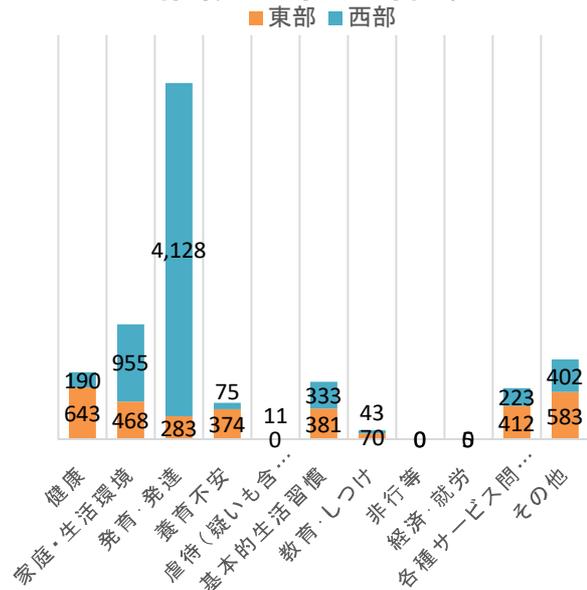
相談種別ごと相談件数



<相談内容>

区 分	東 部	西 部	計
健康	643	190	833
家庭・生活環境	468	955	1,423
発育・発達	283	4,128	4,411
養育不安	374	75	449
虐待(疑いも含む)	11	0	11
基本的生活習慣	381	333	714
教育・しつけ	70	43	113
非行等	0	0	0
経済・就労	5	0	5
各種サービス問合せ	412	223	635
その他	583	402	985
合 計	3,230	6,349	9,579

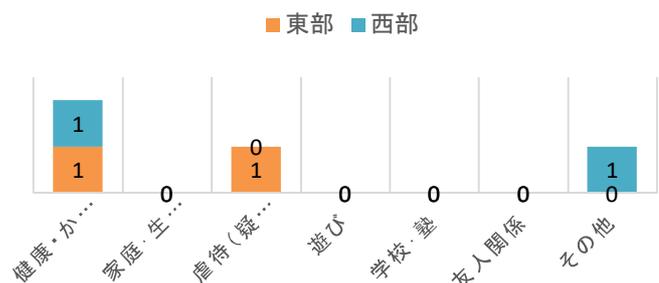
相談内容別件数



<相談内容> (子ども自身からの相談)

区 分	東 部	西 部	計
健康・からだ	1	1	2
家庭・生活環境	0	0	0
虐待(疑いも含む)	1	0	1
遊び	0	0	0
学校・塾	0	0	0
友人関係	0	0	0
その他	0	1	1
合 計	2	2	4

相談内容別(子ども自身からの相談)



(2) 広場事業

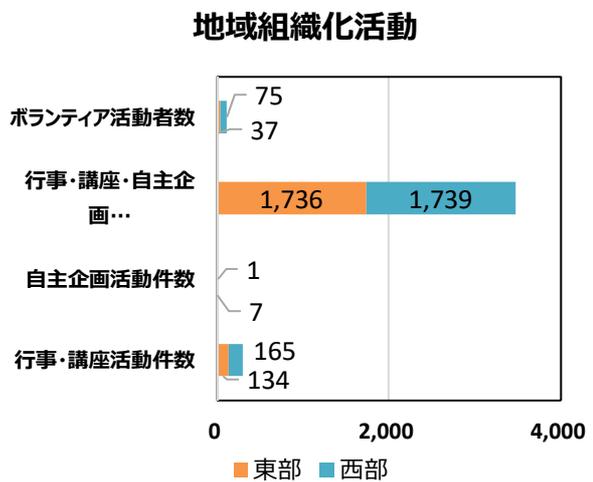
区 分	東 部	西 部	計
新規登録 世帯数	420	433	853
新規登録 児童数	505	572	1,077
総利用者数	13,826	5,198	19,024
子ども	6,904	2,644	9,548
大人	6,922	2,554	9,476



(3) 地域組織化活動

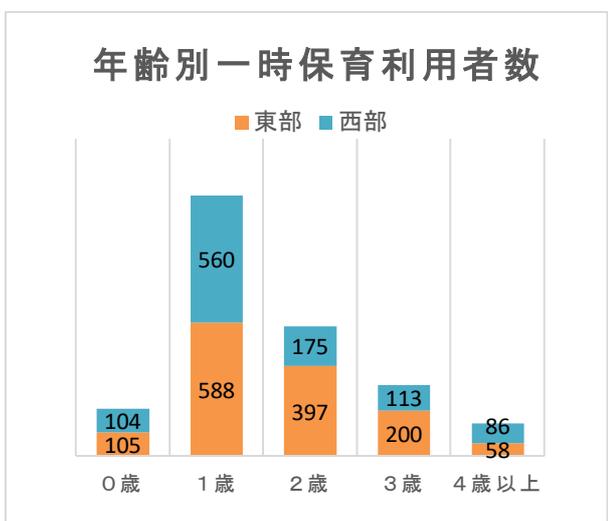
区 分	東 部	西 部	計
行事・講座活動件数	134	165	299
自主企画活動件数	7	1	8
合 計	141	166	307

行事・講座・自主企画参加者数	1,736	1,739	3,475
ボランティア活動者数	37	75	112
合 計	1,773	1,814	3,587



(4) 一時保育

区 分	東 部	西 部	計	
総保育児数	1,348	1,038	2,386	
利用年 児 齢 童 別 数	0歳	105	104	209
	1歳	588	560	1,148
	2歳	397	175	572
	3歳	200	113	313
	4歳以上	58	86	144
総保育時間数	6,414	5,068	11,482	



(5)としまいっしょに子育て

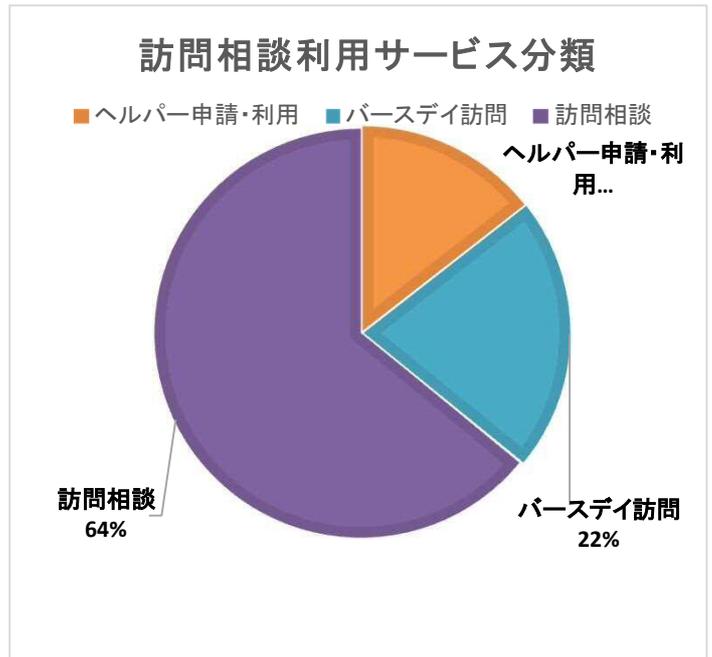
○子育て訪問相談事業

◇ 相談対応件数

東 部	1,600 件
西 部	1,244 件
合 計	2,844 件

◇ 相談対応件数内訳

	東部	西部
ヘルパー申請・利用	255	155
バースデイ訪問	342	270
訪問相談	1003	819
合計	1,600	1244



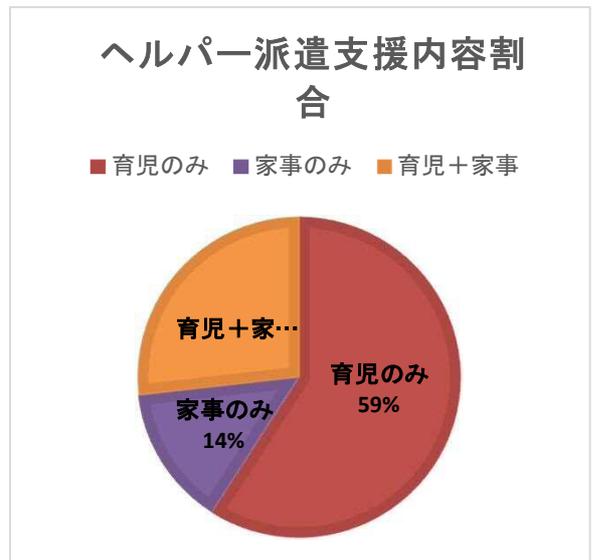
○育児支援ヘルパー事業 ※令和2年11月30日現在

◇ ヘルパー派遣回数

ヘルパー派遣内容	派遣回数
育児のみ	2039 回
家事のみ	487 回
育児+家事	925 回
合 計	3,451 回

◇ヘルパー派遣時間

8980 時間



(6)巡回子育て発達相談

巡回施設のべ訪問件数	417 園
対象児のべ相談件数	1,720 名

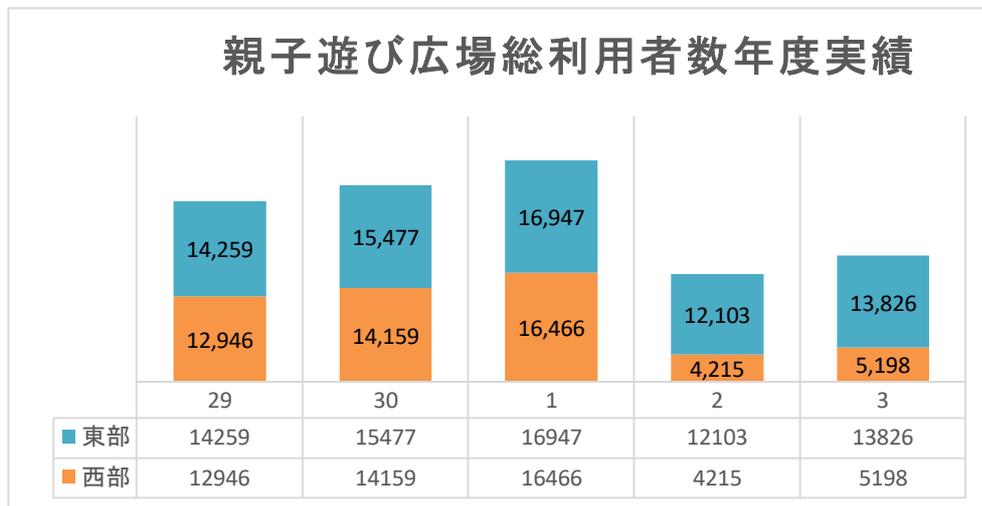
(7)5年間の推移(相談事業、広場事業、地域組織化活動、一時保育、訪問事業、心理巡回事業)

令和3年12月31日現在

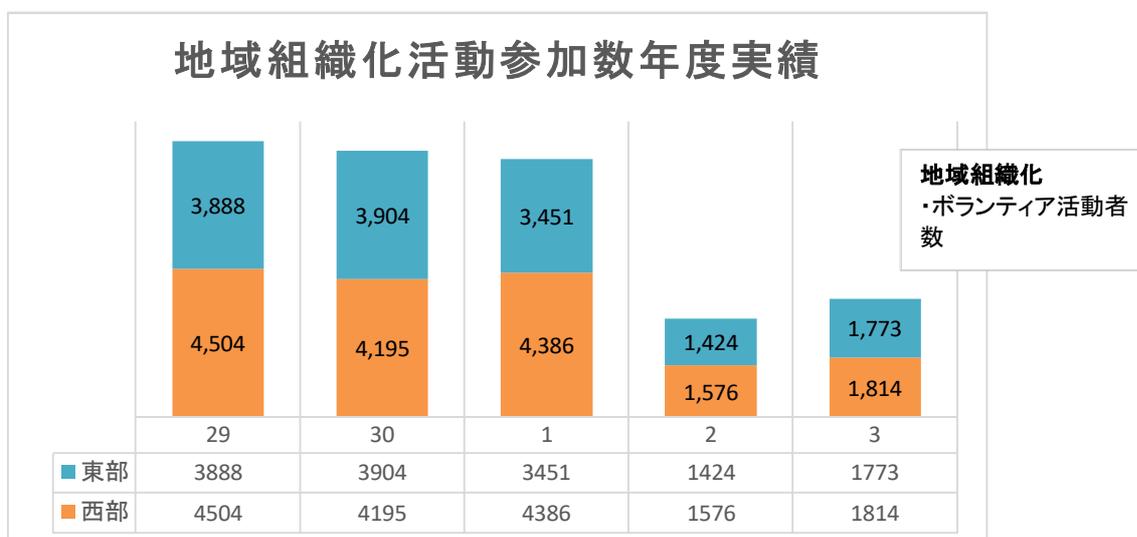
①相談事業年度実績グラフ



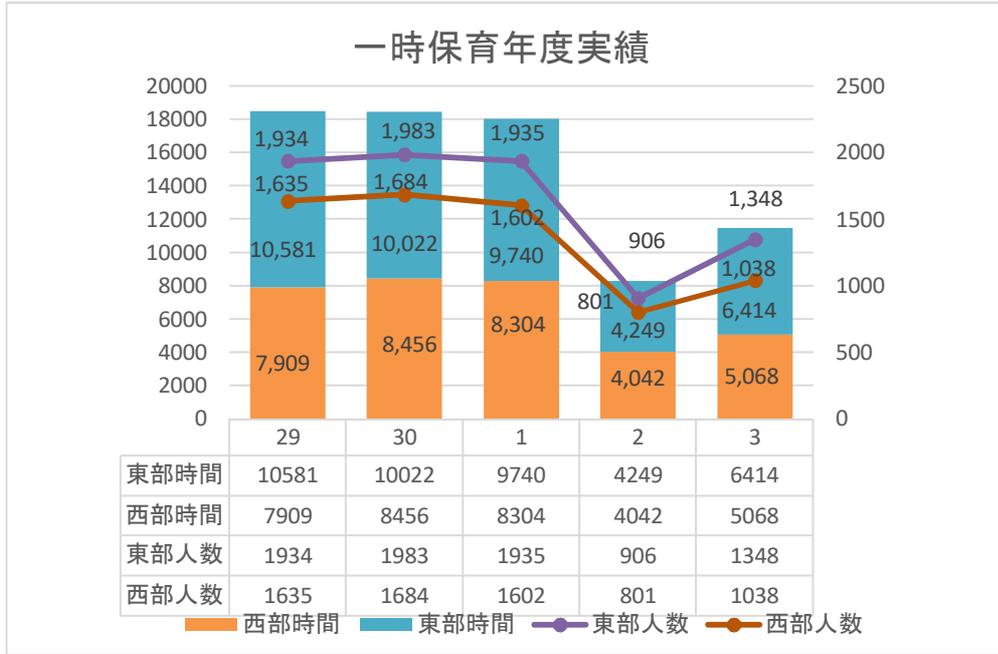
②親子遊び広場総利用者数年度実績グラフ



③地域組織化活動参加者数年度実績グラフ



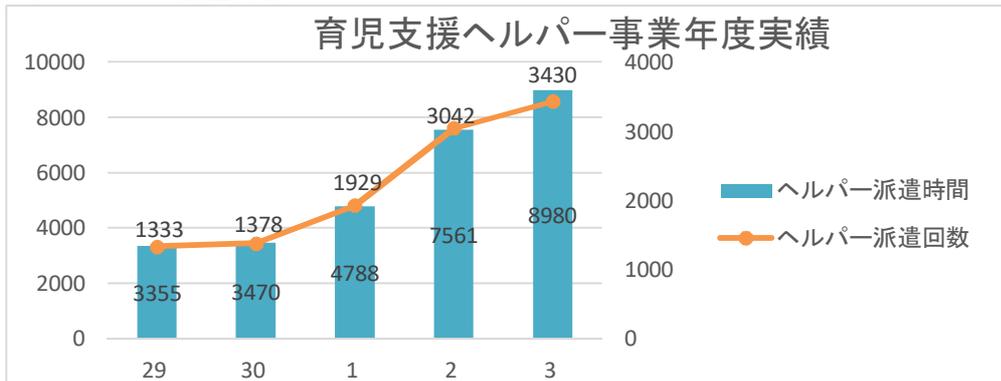
④一時保育年度実績グラフ



⑤訪問事業

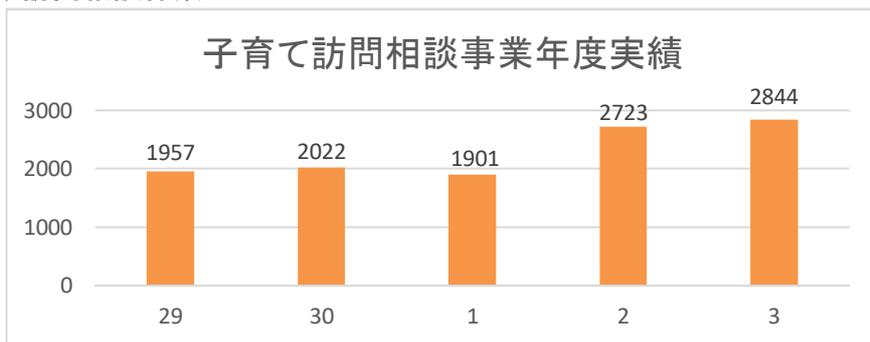
a. 育児支援ヘルパー事業 ※令和3年11月30日現在

◇ヘルパー派遣件数

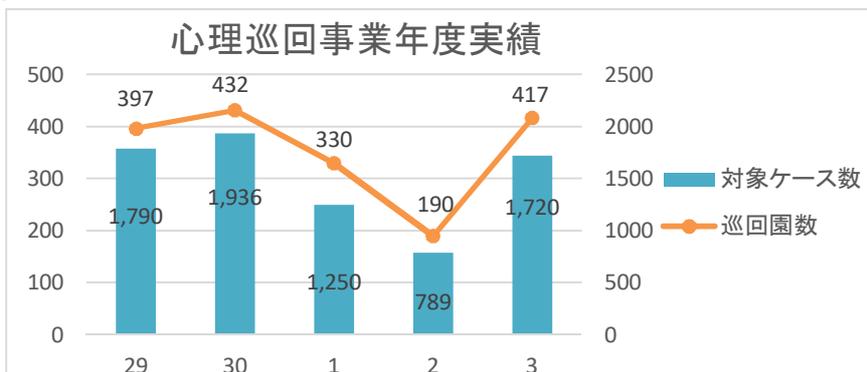


b. 子育て訪問相談事業

◇訪問相談件数



⑥心理巡回事業



令和3年度 発達相談・児童発達支援事業 年間統計

令和3年12月31日現在

1. 相談総数

相談者数 (人)

区分	発達相談		小計	専門相談		小計	合計
	契約(無)	契約(有)		契約(無)	契約(有)		
3年度	1,277	458	1,735	1,177	956	2,133	3,868
前年同期	847	682	1,529	898	865	1,763	3,292

2. 相談内訳ほか

(1) 発達相談内訳 (内容別) (件) ～子ども家庭支援ワーカーによる相談～

区分	療育方針	発達把握	医療	訓練	教育	家庭生活	見学	その他	合計
3年度	585	986	14	0	0	1	115	34	1,735
前年同期	767	646	5	0	3	16	60	32	1,529

(2) 専門相談内訳 契約(無) ～専門相談員による相談～

区分	小児科	小児精神科	言語	理学	作業	心理	合計
3年度	8	52	335	55	265	460	1,175
前年同期	5	43	226	40	204	380	898

(3) 新規相談ケース来所経路

区分	保健所	医療機関	福祉機関	保育園等	教育	区民ひろば	東部センター	西部センター	利用者	パンフレット	ホームページ	支援課	生活福祉課	幼稚園	不明	その他	合計
3年度	103	12	4	24	5	11	13	17	3	1	13	2	0	11	11	43	273
前年同期	60	8	0	14	3	3	7	17	2	0	26	2	1	4	11	30	188

(4) 医療機関との連携数

機関名	都立大塚病院児童精神科	都立大塚病院小児科	心身障害児総合医療センター	平和眼科	あぜりあ歯科	その他
3年度	5	1	0	0	7	1
前年同期	0	0	0	0	6	3

3. 児童発達支援事業

(1) 障害児通所給付費契約状況 (3年12月当月分)

区分	単独通所	親子通所	個別指導	支援グループ	契約数
3年度	5	14	140	7	166
前年同期	7	12	143	9	171

(注)

・各項目の「前年同期」は、前年同期の累計である。

・「契約」とは、障害児通所給付費の契約を指す。

・支援グループ：きりん・コアグループを指す。

(2) 障害別内訳 (3年12月当月分)

区分	運動障害	発達遅滞	重複障害	言語障害	その他	合計
単独通所	0	5	0	0	0	5
親子通所	0	14	0	0	0	14
個別指導	0	141	0	0	0	141
支援グ	0	7	0	0	0	7
合計	0	167	0	0	0	167

(3) 専門相談実施状況 契約(有)

区分	小児科	小児精神科	言語	理学	作業	心理	合計	
3年度	単独通所	0	0	20	0	16	13	49
	親子通所	1	0	31	27	31	48	138
	個別指導	0	1	284	50	293	97	725
	支援グループ	0	0	7	0	30	7	44
	合計	1	1	342	77	370	165	956
前年同期	単独通所	0	2	21	16	49	12	100
	親子通所	0	2	30	10	28	45	115
	個別指導	0	0	258	40	193	92	583
	支援グループ	0	1	10	0	53	3	67
	合計	0	5	319	66	323	152	865

(4) 単独通所グループ (ぞう)

区分	開所日数	出席児数	欠席児数	出席率
3年度	114	517	51	91.0%
前年同期	114	591	123	83.0%

(5) 親子通所グループ (うさぎ、ひよこ)

区分	開所日数	出席児数	欠席児数	出席率
3年度	173	508	131	79.0%
前年同期	142	482	74	87.0%

4. 支援グループ

(1) 集団適応準備グループ (きりん)

区分	開所日数	出席児数	欠席児数	出席率
3年度	7	4	3	57.0%
前年同期	12	25	1	96.0%

(2) 幼稚園・保育園児フォローグループ (コアラ：年長児)

区分	開所日数	出席児数	欠席児数	出席率
3年度	21	103	17	86.0%
前年同期	17	95	7	93.0%

5. その他

(1) 親子遊び広場 発達相談事業 (パオパオ) ※区民ひろばでの出張相談含

区分	開所日数	参加組数	参加人数
3年度	28	95	191
前年同期	19	62	125

(2) 発達支援事業 相談グループ (たまごグループ) 29年度より開始

区分	開所日数	のべ参加組数	のべ参加人数	実人数
3年度	14	38	77	18
前年同期	7	21	42	10

豊島区子ども家庭支援センター運営協議会設置要綱

平成17年4月20日
子ども家庭部長決定

制定 平成14年 3月 6日
全部改正 平成17年 4月 20日
改正 平成19年 4月 2日
改正 平成21年12月 25日
改正 平成24年 4月 1日
改正 平成25年 5月 15日
改正 平成27年 4月 1日
改正 平成29年12月 1日
改正 平成30年 4月 1日

(設 置)

第1条 豊島区子ども家庭支援センターの基本的な活動内容及び運営方針を検討するため豊島区子ども家庭支援センター運営協議会(以下「運営協議会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 運営協議会の所掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 事業の基本的な活動内容及び運営方針の検討に関すること。
- (2) 子ども家庭支援事業への参加・協力に関すること。
- (3) その他運営協議会が必要と認める事項。

(構 成)

第3条 運営協議会は別表に掲げる委員をもって構成する。

(会長等)

第4条 運営協議会に会長を置く。

- 2 会長は、子ども家庭部長の職にある者とし、運営協議会を統括する。
- 3 会長に事故あるときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。

(会 議)

第5条 運営協議会は、会長が招集する。

- 2 会長は、必要に応じて委員以外の者を会議に出席させることができる。

(庶 務)

第6条 運営協議会の庶務は、子ども家庭部子育て支援課において処理する。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、運営協議会に関し必要な事項は、会長が運営協議会に諮って定める。

附則

- 1 この要綱は、平成17年4月20日から施行する。
- 2 この要綱は、豊島区事案の決定等に関する規程(平成17年豊島区訓令甲第2号)第3条及び第4条の規定により、子ども家庭部長の決定区分とする。

- 3 この要綱の施行前にこの要綱による改正前の豊島区子ども家庭支援センター運営協議会設置要綱の規定によりした処分、手続きその他の行為は、この要綱による改正後の豊島区子ども家庭支援センター運営協議会設置要綱の規定によりした処分、手続きその他の行為とみなす。

附則

この要綱は、平成19年4月2日から施行する。

附則

この要綱は、平成22年1月1日から施行する。

附則

この要綱は、平成24年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、平成25年5月19日から施行する。

附則

この要綱は、平成27年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、平成29年4月1日から適用する。

附則

この要綱は、平成30年4月1日から施行する。

第3条関係 豊島区子ども家庭支援センター運営協議会委員

機関・所属	職名	人員
豊島区民生委員児童委員協議会	民生委員・児童委員	1名
豊島区民生委員児童委員協議会	主任児童委員	1名
豊島区青少年育成委員会	育成委員	1名
豊島区小学校PTA連合会	連合会役員	1名
豊島区中学校PTA連合会	連合会役員	1名
豊島区町会連合会	町会連合会会長	1名
豊島区民社会福祉協議会	総務課長	1名
豊島区子ども家庭支援センター	専門相談員	1名
豊島区教育委員会	指導課長	1名
保健福祉部	池袋保健所長	1名
総務部	男女平等推進センター所長	1名
子ども家庭部	部長	1名
	子ども若者課長	1名
	保育課長	1名
	子育て支援課長	1名